

葛飾区SDGs宣言書

宣言日

2026 年

9 月

8 日

事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿

射出成形と建材製造の技術を磨き、資源循環とインフラの安全性向上を両立する「持続可能な精密ものづくり企業」を目指します。端材のリサイクル率向上や高効率設備への更新により、製造における環境負荷を最小化します。高耐久部材の安定供給を通じて強靱な社会基盤づくりに寄与するとともに、少数精鋭が安全かつ誇りを持って働ける環境を整えます。

事業者等としてのねらい、特徴的な活動

型枠部材等の成形において、ランナーの再利用ルートを確立し徹底した材料ロス削減を推進しています。電動成形機等省エネ設備への更新で電力とCO2を削減しつつ、現場動線の最適化と安全衛生の徹底で生産性と職場環境を両立します。高耐久・高止水部材の開発・供給を通じ、持続可能で災害に強い地域社会の発展とインフラ長寿命化に貢献します。

目指すSDGsのゴール（複数選択可）

					
					
					

目標に関連する取組内容等

ゴール	これまでの取組内容	2026 年12月31日までの取組目標
12	成形ロスの再資源化（リペレット・リサイクル材活用）	粉碎・リサイクルシステムの最適化により、成形端材の再利用率95%以上を達成する
7	成形機・付帯設備の高効率稼働によるCO2排出削減	油圧機から電動機への移行 0台→4台
5	女性が活躍できる製造現場への転換	工場のクリーン化、トイレ改修、更衣室の設置、自由な勤務時間設定により性別に関わらず働きやすい環境を実現する
11	高耐久・長寿命な建築資材の供給	住宅・建築物の長寿命化に貢献する高精度パーツを安定して供給する

1	事業者等の名称	有限会社丸幸レジン			
2	業種	3. 製造業			
3	従業員（構成員）数	9			
4	代表者 職・氏名	職	代表取締役	氏名	本間一美
5	所在地	〒	124-0006	住所	東京都葛飾区堀切1-5-15
6	ホームページURL	https://www.marukourezin.co.jp/			